



弥生

玉川ホーム園長 猪腰 久子

「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますように、一雨ごとに暖かさを感じる季節になりました。

今年も桜前線の北上が話題にのぼる時期になり、ホーム前の桜のつぼみもほんのりとピンクに色づきはじめ、心浮き立つシーズンがやってまいりました。

さて、今年の4月から、消費税率8%の引き上げに対応するための平成26年度介護報酬の改定が行われます。ご家族の皆様には、改正手続き等で何かとご面倒、ご迷惑をおかけいたしますが、今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

甘酒で「乾杯♪」



ひな祭り茶話会&バイキング

3月3日月曜日、ひな祭り茶話会が行なわれ、皆で甘酒をいただきながら「うれしいひなまつり」や「会津磐梯山」等を歌って楽しみました。

皆さん、「甘酒飲んだら、体が暖まったよ。」「家にも娘がいたからひな人形を飾ったけど、ここのもかわいいね。」と、お話していました。

「グラタンいい味!」



おひな様と一緒に☆



身元引受人の皆様へ

～ 平成26年度介護報酬改定について ～

身元引受人の皆様には、日頃より当ホームの運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、4月1日に予定されている消費税率引き上げに伴い、介護報酬が改定されます。

つきましては、玉川ホーム「契約書」及び「重要事項説明書」の内容に変更が生じます。

身元引受人の皆様には、近日中にご案内を郵送いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

4月の予定

2日・16日(水) 生け花クラブ

9日(水) 誕生会

16日(水) お花見

毎週木曜日 書道クラブ



編集後記

日が段々と延び始め、少しずつ春らしくなってきましたが、まだまだ寒く乾燥しているので、体調に気をつけてお過ごしください。(H・O)

平成25年度を振り返って ～各所属・委員会より～

南棟介護職 介護長 原 春美

利用者の皆さんが快適に、楽しみのある生活が送れるよう、今年度は特に毎日の余暇活動に力を入れ、午前と夕方に体操を取り入れ、皆さん音楽に合わせて楽しんで体を動かすことができました。また、ケアの技術の向上も、勉強会を通し確認してまいりました。

来年度も、ホームでの生活に満足していただけるよう努めてまいります。

医務職 主任看護師 星 弘子

健康診断をはじめ、日頃の観察から発熱や状態の変化等により、囑託医の診察、太田熱海病院外来受診、入院の介助を行ってきました。高齢で症状の変化や急変等を把握しにくい場合が多く、早めに対応していますが、入院が長引くこともあります。その時、症状や治療方針等、主治医から説明があれば、ホームへもご一報いただければ幸いです。

また、南棟では看取り介護も行っており、穏やかに過ごせるように努めています。

栄養・調理職 主任栄養士 神場 成子

ソフト食に合う、白身の魚や加工肉を取り入れたり、硬い食材は時間をかけて煮ることで、やわらかく食べやすい食事を提供することができました。

排泄改善委員会 委員長 杉原 由美子

オムツのあて方の基本や応用について、研修や勉強会を行ない、職員のスキルアップを図りました。また、各グループで利用者の方に合った排泄を考え、取り組むことができました。

これからも、「気持ちの良い排泄」のお手伝いができるよう、努めてまいります。

ぬくもりケア研究会 委員長 原 春美

不安やストレスを和らげる効果があると言われており、手と手が触れ合うぬくもり、言葉のぬくもりを研究・実践して、不安感や不眠のある利用者へ、少しずつ改善がみられました。

来年度も継続して研究・実践し、利用者の皆さんが安心して、快適に生活できるよう努めてまいります。

研修委員会 委員長 渡邊 智子

今年度は、知識・技術の取得のため、職員間で新たにリフト車操作研修を取り入れました。また、新人研修として基本的な移乗方法から福祉用具を使用し、安心安楽に移乗介助ができるように技術の習得をしました。研修報告会や園内研究発表会等も、実施することができました。

今後も、職員一人ひとりが自己の向上を目指していきたいと思っております。

感染症対策委員会 委員長 阿部 珠枝

発熱したときは、早めに病院を受診して検査を受けていただく等、早め早めの対応で、インフルエンザを予防することができました。

ご面会の皆様にも、マスクの着用や手指消毒等にご協力いただき、ありがとうございました。

中央棟介護職 介護長 平尾 寿美子

利用者一人ひとりのケアプランや要望等に沿った支援ができるように、定期的に介護技術の再確認等をし、安心して楽しく生活していただけるように努めてまいりました。

また、離床後は毎日体を動かす体操や、風船バレー等を実施し、皆さん笑顔で生き生きとした表情をされていました。

機能訓練職 機能訓練指導員 水上 輝彦

利用者の皆さんのご希望に沿って、訓練を実施することができました。来年度も利用者の皆さんの状態に応じて、ご希望に沿えるような訓練を実施していきたいと思っております。

生活相談職 主任生活相談員 中越 友勝

利用者の皆さんの相談援助や、ご家族への連絡・対応を、皆様の協力により適切に行なうことができました。また、苦情や要望に対しても迅速に対応することができました。

今後も、サービスの向上に努めてまいります。

事務職 事務員 安田 道

異動して最初の年ということもあり、不慣れな点もありましたが、各所属との連携は概ね図られたと思っております。

今後は修繕事務処理をもっと迅速に行ない、利用者の皆さんが安心して生活できるよう対応いたします。

褥瘡対策委員会 委員長 星 弘子

毎月1回、太田熱海病院皮膚・排泄認定看護師による巡回指導を受けました。体位変換の仕方や適切な枕の使用法、洗浄や処置の指導を受け、必要に応じて熱海病院の形成外科を受診し、多くの方が改善されました。

褥瘡ゼロにはなりませんが、栄養状態の悪化や症状の悪化に伴い褥瘡になりやすいため、各所属と連携し、栄養状態のチェックや補食等を行ってきました。

食事サービス委員会 委員長 神場 成子

嗜好調査を行ない、希望を取り入れた選択献立、バイキング食、外注食を計画し、提供することができました。

リスクマネジメント委員会 委員長 早津 由紀

職員一人ひとりが危機意識を持ち、利用者の皆さんが安全に生活していただけるよう努めてまいりました。

今後も、安心して生活していただくために、さらに意識を高めていきたいと思っております。

ケアサービス委員会 委員長 齋藤 智子

ご利用者、ご家族の意向を確認し、ニーズに反映できるように多職種で意見を出し、話し合いながらケアプランを作成することができました。

行事委員会 委員長 青山 誠

季節を感じられる行事を実施することができました。

来年度は職員間の情報共有体制を強化し、さらに利用者の皆さんに楽しんでいただける行事を開催します。